

# 春闘・労働条件改善・組織拡大に全力

## = 9条改憲NO! 署名行動の取り組み強化 =



= 拡大委員会には55人が参加した =

委員会は11時10分、小林良宏執行委員長が開会挨拶、地方委員11人中10人の出席を報告し委員会の成立を宣言。大会議長に近藤信博委員(盛岡駅連合分会)を選出、就任挨拶を受け議事が進められた。最初に地方執行委員会を代

表し沢田光広執行委員長が挨拶(要旨別掲)。次に来賓の野中靖志平和環境若手県セン

### 委員・機関代表者ら55人が参加

### 近藤信博議長(盛岡駅連合)で進行

地方本部は、第128回拡大地方委員会を2月24日(土)に盛岡市のリリオで委員・特別委員・分会代表者・地方本部役員、来賓を含め55人が参加する中で開催した。委員会は、18春闘、エルダー・委託に伴う職場問題をはじめとする労働条件問題、組織強化・拡大、東労組組合員の脱退関連、憲法9条の改悪を許さない闘いなどで討論。「春闘は貨物会社の改善と合わせ闘う」「組織拡大は、分会オクルグの中で東労組組合員の脱退の動向なども注視・議論し取り組む」「安倍9条改憲NO! 憲法を生かす全国統一署名・3000万人署名に全力をあげる」「技術継承・労働条件の改善などに取り組む」「安全・安定輸送の確立」などの意思統一をはかった。

### 第128回拡大地方委員会 / 2月24日・リリオ



発行所 国鉄労働組合 盛岡地方本部  
発行 沢田 光広  
編集 横内 俊博  
TEL 019-622-5021  
メールアドレス numori@poem.ocn.ne.jp

2018.3.10  
第1515号

拡大キャッチコピー  
「新しい仲間づくりを皆の力で」  
「一緒に解消しませんか、あなたの疑問。加入ってます」

討論では、8人(委員・特別委員・分会代表)が職場実態、委託問題、組織拡大、他



### 沢田委員長あいさつ (要旨)

労働組職脱退状況や18春闘の闘いなどについて発言があり、執行部答弁と菊池書記長集約答弁(要旨裏面掲載)を受け当面の運動方針が満場の拍手で承認・確立された。



工藤達二委員 (青森施設分会)



野田茂志委員 (八戸貨物分会)

自公あわせて313議席と与党単独で議席の3分の2を占めるなか、改憲発議がいよいよ現実味を帯びてきました。私たち国労は、運動の歴史に立ち、「安倍9条改憲NO!

憲法を活かす3000万人全国統一署名運動の成功にむけ取り組みを強化しなければなりません。2月13日にJR各社に統一要求を提出し、国労の2018年春闘が事実上のスタートを切りました。要求の柱は、定期昇給の完全実施と12000円のベースアップを求めることなどの8項目で、3月14日を回答指定日とするものです。私たち国労は、今春闘

仕事をせざるを得ない多くの東労組組合員に対し、積極的に関わるのが重要となっており、国労に加入してくれた多くの青年の声に、どう応えていくのが問われています。今、東労組のストライキ問題により、情勢は、大きく変わってきています。一昨年加入した細川さんは「国労組合員であることに誇りと自信を持って自分ができることをしたい」と話しています。私たちは、不安や動揺のなかで

私たちが国労は常に、JR会社やそのグループ会社に働く労働者全員の思いを代表した運動を追求してきました。国労の組織強化拡大は、運動の継承という面と、技術継承や人材育成、その先にある安全安定輸送の確立にも影響を与えます。私たちの運動課題は多岐にわたります。山積しているのが、「当面する闘争方針」の確立と、国労盛岡地方本部に結集する組合員・家族が一丸となって闘いに全力をあげていくことを要請します。

2月12日は建国記念の日だった。この日は51年前までは紀元節と呼ばれていた。討幕を果たした明治政府が立憲君主制をゆるぎないものにするべく天皇と日本の起源を関連付けて正当化するために神武天皇が即位されたといわれる日にこれを定めた。この日には万歳奉祝や教育勅語が奉読された。大正期には皇国史観と軍国主義の思想統制に利用され暗黒の時代に突入していった。昨年何かと世間を騒がせた森友学園問題。幼稚園の園児たちに軍歌を歌わせ教育勅語の唱和や運動会では「日本を悪者として扱っている韓国・中国が心改めるように安倍首相万歳」と宣誓させるなど戦前のような愛国教育を行っていた。これを見た外国人記者は日本の保守主義者達は学校が侵略戦争史観を生徒に教え、戦前の伝統を覆す平和主義が気に入らず現代日本の教育をよく批判するとして、反動右翼による戦前帰りの動きがこの学園の事例に見られると解説した。▼年端もいらない子どもたち軍歌を歌わせ教育勅語を唱和させる人間を私は信用できない。それを笑って拍手する首相はそれ以上に信用できない。その首相は今年度中の憲法改正発議を狙っている。直近の世論調査では、「年内に発議する必要がある」との回答が50%を占め、この流れを大きなものとして今年中の憲法改正発議を許さないためにも、今取り組まれている3000万人署名を一人ひとりが精いっぱい取り組み成功させ、世界に類のない平和憲法を堅持し子供が笑って暮らせる生活を営める国を守っていかなければならないと強く思う(B)

### 当面の主な日程

- ▽3月17日(青森) 第15回青森支部組織拡大対策会議
- ▽3月17日(福島) 2018原発のない福島を！県民大会
- ▽3月18日(盛岡) 第6回地方本部執行委員会
- ▽4月2日(大宮) JR東日本入社式宣伝行動
- ▽4月7日(青森) 4・9反核燃全国集会
- ▽4月18・19日(盛岡) 本部監査・各支部指導監査

### 方針討論

### 職場実態・業務委託化、春闘組織拡大、改憲問題など論議

### 委員・代表者8人が発言

方針の討論では8人が発言した。要旨は次の通り。  
◎小原昭昭分会代表 (青森駅連合分会)  
▽今年も春闘をととに闘う決意として東日本本部に檄布を作り送付した。全分会での取り組みを。  
▽春闘スト問題で東労組がサポートしている。青森駅でも助

役職中心に脱退の動きを聞いていた。社会人採用の組合員も様子見みたいだ。分会オクルグで意思統一し組織拡大の取り組みを進めたい。  
◎工藤達二委員 (青森施設分会)  
▽分会としても執行委員会の中で新規採用者の対策を議論している。配属時などの対応

委員会は、7月施行予定の花巻市議会議員選挙(定数26)に立候補予定の阿部一男議員(社会民主党公認・71歳)も参加した。阿部議員は、「補欠選挙初当選から11期目への挑戦になる。初心を忘れず頑張りたい。社民党から3人が立候補予定している。憲法を守る議会活動を続けたい。7月最後の日曜日が投票日と予想されるが3000万人署名運動との両輪で頑張りたい」と訴え、選挙への協力を求めた。



阿部一男議員

### 花巻市議選挙

## 憲法を守る闘いと結合 国労の皆さんの支援を

### 阿部一男議員も参加し決意

### ていこう

2月12日は建国記念の日だった。この日は51年前までは紀元節と呼ばれていた。討幕を果たした明治政府が立憲君主制をゆるぎないものにするべく天皇と日本の起源を関連付けて正当化するために神武天皇が即位されたといわれる日にこれを定めた。この日には万歳奉祝や教育勅語が奉読された。大正期には皇国史観と軍国主義の思想統制に利用され暗黒の時代に突入していった。昨年何かと世間を騒がせた森友学園問題。幼稚園の園児たちに軍歌を歌わせ教育勅語の唱和や運動会では「日本を悪者として扱っている韓国・中国が心改めるように安倍首相万歳」と宣誓させるなど戦前のような愛国教育を行っていた。これを見た外国人記者は日本の保守主義者達は学校が侵略戦争史観を生徒に教え、戦前の伝統を覆す平和主義が気に入らず現代日本の教育をよく批判するとして、反動右翼による戦前帰りの動きがこの学園の事例に見られると解説した。▼年端もいらない子どもたち軍歌を歌わせ教育勅語を唱和させる人間を私は信用できない。それを笑って拍手する首相はそれ以上に信用できない。その首相は今年度中の憲法改正発議を狙っている。直近の世論調査では、「年内に発議する必要がある」との回答が50%を占め、この流れを大きなものとして今年中の憲法改正発議を許さないためにも、今取り組まれている3000万人署名を一人ひとりが精いっぱい取り組み成功させ、世界に類のない平和憲法を堅持し子供が笑って暮らせる生活を営める国を守っていかなければならないと強く思う(B)



国労東日本本部 大沼元委員長



交運共済東北支所 吉田和弘次長



社会民主党岩手県連合 山崎道夫常任幹事



平和環境岩手県センター 野中靖志議長

### 来賓・東日本本部あいさつ(要旨)

「3000万人全国統一署名、岩手でも30万人を目標」としている。改憲を許さない闘い、全国の仲間と闘おう(野中靖志議長、岩手県センター議長)、「一関市議選、千葉信吉当選に皆さんの協力に感謝する。我々も9条改憲発議ストップに全力をあげる。今年の花巻市議選、阿部一男氏当選に協力を」(社民党岩手県連合常任幹事)、「今年には交運共済として30年目、来年は国労共済として発足から55年になる。総合共済100パーセント加入、各種共済加入目標達成に向け皆さんの協力をお願いしたい」(吉田和弘次長)、「共済東北支所次長、大沼元東日本本部執行委員長からは、18春闘の闘いに伴う東労組の大量脱退の現状、国労の12000円の賃上げを中心とする春闘の闘いの進め方などの報告を受けた。」



留場義継委員 (宮古地域分会)



新屋敷幸二特別委員 (工務協議会代表)

「(一面より続く)がある。落ち葉対策も車掌への負担増だ。」

### ◎新屋敷幸二特別委員 (工務協議会)

▽第29回地方工務協議会定期委員会(2月3日)後の懇親会に女性・若手社員が参加している(昨年同様)。国労の飲み会に違和感なく参加してくれる。今後も続け組織拡大に結び付けていきたい。

▽東労組の脱退者の動き助役

### ◎八重樫俊昭分会代表 (盛岡電気分会)

▽メンテなど過去の業務の確認事項が一方的に変えられている。わからない助役や若手も多し。技術継承のためにも国労の取り組みが大切。

▽盛岡の電力職場に超勤問題

で労基署が査察に入った。適正な労働管理のため国労の提言も必要だ。

▽東労組の脱退問題、会社内はピリピリしている。

▽エルダー社員の新しい勤務体制の問題はどういう流れになっているのか。

◎阿保光春特別委員 (青森支部)

▽自分の意にそぐわない配転で長期の遠距離通勤者の解消に調査し取り組みの強化を

◎木村新吾委員 (青森支部)

▽冬期体制要員、今年には雪が多く現場までの移動時間や要員が少なく大変だ。お客さんもピリピリしている。解明を出しているが、結果対応でなく、前段での計画が大切だ。

▽三厩駅を2年後に無人化、運転取り扱いはなしという噂を聞くが、情報はあるのか。

「労働条件改善・権利確立、安全・安定輸送の確立について」

平成採用者が6割を以上を占める今日、「人材育成」「技術継承」は会社としても大きな課題と認識を持っている。JR東日本では、昨年来、大きな輸送障害が起きている。こうした背景には、人手不足、技術力不足もある。JR会社は、人手不足、技術力不足を仕事のあり方の見直しと、機械化・システム化で乗り切ろうとしている。このような中で大事なのは、私たちが安心して

### 執行部答弁(要旨)

○2月1日の新規採用者対策会議は前向きな発言が多かった。現在展開中の全分会オクルグでも組織拡大独自の取り組みを議論してほしい。

○他労組の若手との繋がり、飲み会、レク、趣味など含め継続してほしい。

○東労組の脱退問題、要求が通らないと会社と対立、我々国労が受け皿となっていく。合

○概布の取り組みも大切、合わせて各地区・支部・東北協議会の各春闘集会にも全力を

○3000万署名、各地で5月未まで全力で取り組んでいこう。

○青年・女性・家族中央行動カンパの趣意書、どうするか意思統一を図ってほしい。

○貨物の長距離通勤問題、貨物協との連携で一定の前進はある。今後も努力したい。



菊池書記長集約(要旨)

## もう一人の仲間作りに向け 情勢を共有し取り組もう

を貫き、生活実態・職場実態に基づいた要求を勝ち取るために、組織された労働者の団結・連帯強化が求められている。

「地方交通線の維持・存続、公共交通の確立に向けた取り組み」

少子高齢化の進行や沿線人口の減少、モータリゼーションの変化などで、地方交通線IGRいわて銀河鉄道、青い森鉄道、さらには、2018年度末に経営が移管される山田線・宮古・釜石間も震災後の人口流出もあり、厳しい経営が予想される。私たちは、2013年11月27日に制定された「交通政策基本法」により、公共交通確立と均等である国土の発展に向け、岩手、青森両県の交運労協等との連携

を強めていく。

「組織強化・拡大について」

国労の最重要課題は、言うまでもなく組織拡大である。それは、「国労運動の継承」だけでなく、「技術継承や人材育成」「安全・安定輸送の確立」という観点からも極めて重要なものである。集まる場を作り、変化している情勢の共有と分会・職場でやれること、できることを確認して、「仕事」を通じた人間関係・信頼関係づくりから、もう一人の青年、女性を仲間を迎え入れよう。

「反戦・平和・民主主義を守る闘いについて」

安倍政権は、衆参とも改憲勢力が3分の2を占める状況を背景に、年内に改憲発議、来年早々の国民投票も現実味を帯びている。改憲発議をさせないため、3000万人署名の取り組みを強めていかなければならない。また、本年7月に行われる花巻市議会議員選挙をはじめ、安倍内閣の暴走を地方から止めるべく、政治闘争を強めていく。

### 2018春闘について

安倍首相が賃上げを要請し日経連が「3%」との数値に言及するなど、政府・財界主導の「官製春闘」が5度目を迎えている。本来、「賃上げは、労働の再生産費であり、労使の力関係で決まる」ものである。私たちは、この原則

を貫き、生活実態・職場実態に基づいた要求を勝ち取るために、組織された労働者の団結・連帯強化が求められている。

「地方交通線の維持・存続、公共交通の確立に向けた取り組み」

少子高齢化の進行や沿線人口の減少、モータリゼーションの変化などで、地方交通線IGRいわて銀河鉄道、青い森鉄道、さらには、2018年度末に経営が移管される山田線・宮古・釜石間も震災後の人口流出もあり、厳しい経営が予想される。私たちは、2013年11月27日に制定された「交通政策基本法」により、公共交通確立と均等である国土の発展に向け、岩手、青森両県の交運労協等との連携

を強めていく。

「組織強化・拡大について」

国労の最重要課題は、言うまでもなく組織拡大である。それは、「国労運動の継承」だけでなく、「技術継承や人材育成」「安全・安定輸送の確立」という観点からも極めて重要なものである。集まる場を作り、変化している情勢の共有と分会・職場でやれること、できることを確認して、「仕事」を通じた人間関係・信頼関係づくりから、もう一人の青年、女性を仲間を迎え入れよう。

「反戦・平和・民主主義を守る闘いについて」

安倍政権は、衆参とも改憲勢力が3分の2を占める状況を背景に、年内に改憲発議、来年早々の国民投票も現実味を帯びている。改憲発議をさせないため、3000万人署名の取り組みを強めていかなければならない。また、本年7月に行われる花巻市議会議員選挙をはじめ、安倍内閣の暴走を地方から止めるべく、政治闘争を強めていく。

### 第35回東日本本部拡大委員会

国労東日本本部は2月10日、東京都・交通ビルにて第35回東日本本部拡大委員会を開催し、18春闘、組織強化・拡大を話し合った。田崎秋弘次長が基調報告を行った。委員会は、菊池要、田崎秋弘、沢田光広、佐々木研司の4人が参加している。

委員会は議長に田崎委員、副議長に新湯地本・清野聡委員を選出して進められ、伊藤隆夫書記長の方針提起を受けて青年部の特別発言を含め12人が発言。特に青年部・三浦

さんの発言が印象深く、「入社して郡山駅改札へ配属。国労の先輩方は労組の別関係なく仲間の問題解決に努力。そうした後ろ姿を見て加入を決意。車掌として運輸区職場への異動を心配する声もあったが、杞憂に。昇進試験にも合格。駅配属時が拡大のチャンスであり、親身になることだ」と、自身の経験を報告していました。私たちはこの青年の発言に学び合わなければなりません。できない理由を探すのではなく、できることを追求していくことが大切なのだろうと感じたところです。委員会は、5年後を見据えた組織議論を今後行っていくなどの書記長集約を全体で確認し、終了しました。

を強めていく。

「組織強化・拡大について」

国労の最重要課題は、言うまでもなく組織拡大である。それは、「国労運動の継承」だけでなく、「技術継承や人材育成」「安全・安定輸送の確立」という観点からも極めて重要なものである。集まる場を作り、変化している情勢の共有と分会・職場でやれること、できることを確認して、「仕事」を通じた人間関係・信頼関係づくりから、もう一人の青年、女性を仲間を迎え入れよう。

「反戦・平和・民主主義を守る闘いについて」

安倍政権は、衆参とも改憲勢力が3分の2を占める状況を背景に、年内に改憲発議、来年早々の国民投票も現実味を帯びている。改憲発議をさせないため、3000万人署名の取り組みを強めていかなければならない。また、本年7月に行われる花巻市議会議員選挙をはじめ、安倍内閣の暴走を地方から止めるべく、政治闘争を強めていく。

を強めていく。

「組織強化・拡大について」

国労の最重要課題は、言うまでもなく組織拡大である。それは、「国労運動の継承」だけでなく、「技術継承や人材育成」「安全・安定輸送の確立」という観点からも極めて重要なものである。集まる場を作り、変化している情勢の共有と分会・職場でやれること、できることを確認して、「仕事」を通じた人間関係・信頼関係づくりから、もう一人の青年、女性を仲間を迎え入れよう。

「反戦・平和・民主主義を守る闘いについて」

安倍政権は、衆参とも改憲勢力が3分の2を占める状況を背景に、年内に改憲発議、来年早々の国民投票も現実味を帯びている。改憲発議をさせないため、3000万人署名の取り組みを強めていかなければならない。また、本年7月に行われる花巻市議会議員選挙をはじめ、安倍内閣の暴走を地方から止めるべく、政治闘争を強めていく。

を強めていく。

「組織強化・拡大について」

国労の最重要課題は、言うまでもなく組織拡大である。それは、「国労運動の継承」だけでなく、「技術継承や人材育成」「安全・安定輸送の確立」という観点からも極めて重要なものである。集まる場を作り、変化している情勢の共有と分会・職場でやれること、できることを確認して、「仕事」を通じた人間関係・信頼関係づくりから、もう一人の青年、女性を仲間を迎え入れよう。

「反戦・平和・民主主義を守る闘いについて」

安倍政権は、衆参とも改憲勢力が3分の2を占める状況を背景に、年内に改憲発議、来年早々の国民投票も現実味を帯びている。改憲発議をさせないため、3000万人署名の取り組みを強めていかなければならない。また、本年7月に行われる花巻市議会議員選挙をはじめ、安倍内閣の暴走を地方から止めるべく、政治闘争を強めていく。

を強めていく。

「組織強化・拡大について」

国労の最重要課題は、言うまでもなく組織拡大である。それは、「国労運動の継承」だけでなく、「技術継承や人材育成」「安全・安定輸送の確立」という観点からも極めて重要なものである。集まる場を作り、変化している情勢の共有と分会・職場でやれること、できることを確認して、「仕事」を通じた人間関係・信頼関係づくりから、もう一人の青年、女性を仲間を迎え入れよう。

「反戦・平和・民主主義を守る闘いについて」

安倍政権は、衆参とも改憲勢力が3分の2を占める状況を背景に、年内に改憲発議、来年早々の国民投票も現実味を帯びている。改憲発議をさせないため、3000万人署名の取り組みを強めていかなければならない。また、本年7月に行われる花巻市議会議員選挙をはじめ、安倍内閣の暴走を地方から止めるべく、政治闘争を強めていく。



「挨拶する大沼元東日本本部委員長」

## 18春闘、組織拡大など 当面の取り組みを確認

国労東日本本部は2月10日、東京都・交通ビルにて第35回東日本本部拡大委員会を開催し、18春闘、組織強化・拡大を話し合った。田崎秋弘次長が基調報告を行った。委員会は、菊池要、田崎秋弘、沢田光広、佐々木研司の4人が参加している。

委員会は議長に田崎委員、副議長に新湯地本・清野聡委員を選出して進められ、伊藤隆夫書記長の方針提起を受けて青年部の特別発言を含め12人が発言。特に青年部・三浦

### 「がん」の保障 <<新生きるためのがん保険Days>>

保険期間:終身(抗がん剤治療特約は10年更新) 契約年齢:0歳~満85歳

Aプラン 入院給付金日額10,000円の場合

初めて診断確定されたとき	がんの場合	一時金として 100万円
	診断給付金	上皮内新生物の場合 一時金として 10万円
入院したとき	入院給付金	1日につき 10,000円
通院したとき	通院給付金	1日につき 10,000円
手術したとき	手術治療給付金	1回につき 20万円
放射線治療を受けたとき	放射線治療給付金	1回につき 20万円
抗がん剤治療を受けたとき	治療を受けた月ごと	10万円 (給付倍率2倍) (更新後の保険期間を含め通算60万円まで)
(上皮内新生物は対象外) 抗がん剤治療給付金※	乳がん・前立腺がんのホルモン療法	5万円 (給付倍率1倍)
	治療を受けた月ごと	

※Aプランの場合、抗がん剤治療給付金はご希望により取り外すことができます。

がん専門相談サービス プレミアサポート 訪問面談サービスと専門医紹介 (このサービスは、株式会社 法研が提供するサービスです)

◎詳しくは、「契約概要」等をご覧ください。

### 「生きる」を創る。Aflac

◆月払保険料(集団取扱) (2014年10月10日現在)

新生きるためのがん保険Days Aプラン

入院給付金日額10,000円 定額タイプ 解約払戻金なしタイプ

保険料払込期間:終身(抗がん剤治療特約は10年更新)

	35歳	45歳	55歳	65歳
男性	3,450円	5,400円	8,920円	14,110円
女性	3,800円	5,370円	6,560円	8,050円

<抗がん剤治療特約>の更新後の保険料は更新時の年齢・保険料率によって決まります。

<募集代理店>

アベニール株式会社

〒105-0004 東京都港区新橋5-15-5 交通ビル3F

TEL: 03-3437-6810 FAX: 03-3437-6822

<引受保険会社>

アフラック 東京第二法人営業部

〒163-0456

東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル

当社保険に関するお問い合わせ・各種お手続き

コールセンター 0120-5555-95